

＼ 散歩や運動をしたいけど、足が痛い、膝が痛い... /

そんな  
お悩みは

# KBSのオーダーメイド

# インソールで改善

タコ(胼胝)、ウオノメ(鶏眼)に悩んでいませんか？  
足や膝に痛みや変形はありませんか？  
これらは下肢の骨格の崩れに原因があります。



身体の土台となる下肢の骨格は運動不足や筋力低下により崩れてしまい、そこに痛みが生じます。すると痛みを避けるための代償運動が出現し、それが繰り返されることで変形がさらに進行し関節の負担が増し、痛みが強くなります。

このような**負の循環**を断ち切るために**機能的インソール**を用いて下肢のアライメント(骨の配列)を整えます。

## 「機能的インソール」とは...

「下肢の骨格を是正し、足を効率よく機能させることを目的とした足底板」のことを言います。

## 製作工程



患者様の足を採型します。



石膏を流し込み型を起こしてインソールのモデルを作ります。



軟化させた材料を成型してインソールの土台が出来上がります。



必要な部品と仕上げのシートをかけて完成です。

義肢装具士が靴の履き方や選び方から説明いたします。

また経過観察やメンテナンスなどアフターフォローも万全です。



株式会社 ケー・ビー・エス

義肢・装具 インソール

〒194-0214 東京都町田市市矢部町2766-5  
TEL:042-860-1102 FAX:042-860-1103



その他  
コルセットや膝のサポーターなど、様々な部位の装具にも対応可能です。

●インソールの作り替えの時期

以下の耐用年数を経過すると、

新たに健康保険を用いての作り替えが可能になります。

年齢	使用年数
0歳	4ヶ月
1~2歳	6ヶ月
3~5歳	10ヶ月
6~14歳	1年
15歳~	1年6ヶ月

## ●インソールに合わせる靴の選び方

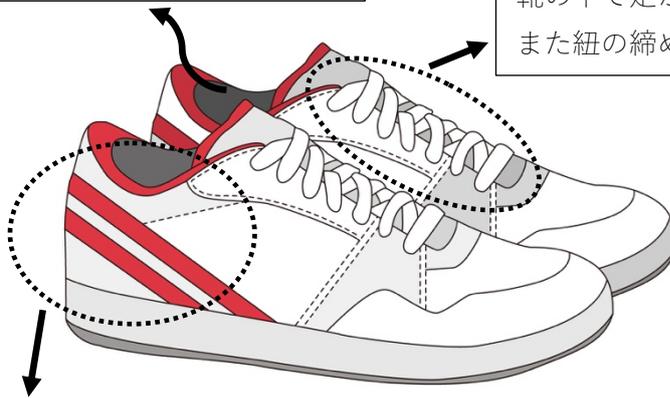
- ・サイズは足長の実寸 + 5 mm ~ 1 cm くらいを目安に選びます
- ・ワイズ(幅)は試着して緩すぎないものを選びます
- ・インソールを使用する際は、以下の3点が備わっている靴が望ましいです

### 1.靴の中敷きが外せること

インソールは元々入っている中敷きと入れ替えて使用します。

### 2.紐靴であること

靴紐をしっかり締めることで、靴の中で足がずれるのを防ぎます。また紐の締め具合で微調整が可能です。



### 3.ヒールカウンターがあること

ヒールカウンターとは、靴のかかと部分に入っている半円状の芯材のことで、「月型芯」とも呼ばれます。これにより、接地時の安定性が向上します。